

## 特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和7年 6月27日

青森県知事 殿

提出者

住 所 宮城県仙台市若林区五橋3-2-1

氏 名 東日本電信電話株式会社 宮城事業部  
執行役員 宮城事業部長 須藤 博史

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 022-269-3066

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第11項の規定に基づき、令和6年度の特別管理産業廃棄物  
処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	東日本電信電話株式会社 宮城事業部 青森支店 県内各所(青森市、八戸市を除く)
事業場の所在地	青森県青森市橋本2丁目1-6 県内各現場(青森市、八戸市を除く)
事業の種類	通信業(G37)
特別管理産業廃棄物処理計画における 計画期間	令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

## 特別管理産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	90 t	全処理委託量	90 t
自ら再生利用を行う 特別管理産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への 処理委託量	0 t
自ら熱回収を行う 特別管理産業廃棄物の量	t	再生利用業者への 処理委託量	90 t
自ら中間処理により減量する 特別管理産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への 処理委託量	t
自ら埋立処分 を行う 特別管理産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t

## 電子情報処理組織の使用に関する事項

特別管理産業廃棄物排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	前々年度 91.80 t 前年度 115.62 t
(電子情報処理組織の使用に関して実施した取組) 電子マニフェストによる特別管理産業廃棄物の排出の徹底を行った。	
※事務処理欄	



(日本工業規格 A列4番)

特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書の〔第2面入力支援用シート〕

名 称	計 画 の 実 施 状 況										実 施 後 の 取 扱 方 法			
	①排出量	②自ら廃棄・再生利用した量	③自己処理・処分した量	④自ら中間処理した量	⑤④のうち、熱回収を行った量	⑥自ら中間処理した後の廃棄物の量	⑦自ら中間処理により減量した量	⑧自ら中間処理した後の廃棄物の量	⑨自ら中間処理した後の廃棄物の量	⑩自ら中間処理した後の廃棄物の量	⑪廃棄物の中間処理・再生利用後の廃棄物の量	⑫廃棄物の中間処理・再生利用後の廃棄物の量	⑬廃棄物の中間処理・再生利用後の廃棄物の量	⑭廃棄物の中間処理・再生利用後の廃棄物の量
特別管理産業廃棄物の種類	①の量のうち、中間処理せず直接再生利用した量	①の量のうち、中間処理せず直接再生利用した量	①の量のうち、中間処理せず直接再生利用した量	①の量のうち、中間処理せず直接再生利用した量	①の量のうち、中間処理せず直接再生利用した量	①の量のうち、中間処理せず直接再生利用した量	①の量のうち、中間処理せず直接再生利用した量	①の量のうち、中間処理せず直接再生利用した量	①の量のうち、中間処理せず直接再生利用した量	①の量のうち、中間処理せず直接再生利用した量	①の量のうち、中間処理せず直接再生利用した量	①の量のうち、中間処理せず直接再生利用した量	①の量のうち、中間処理せず直接再生利用した量	①の量のうち、中間処理せず直接再生利用した量
廃油														
廃酸	115.82													
廃アルカリ														
総量規制産業廃棄物														
廃PCB等														
PCB汚染物														
PCB処理物														
指定下水道汚泥														
鉛・銅														
廃石綿等														
燃え殻														
ばいじん														
廃油(炭素)														
汚泥(金属等を含むもの)														
炭酸(金属等を含むもの)														
廃アルカリ(金属等を含むもの)														
合計	115.82	0	0	0	0	0	0	0	0	0	115.82	0	0	0

0

## 計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類：廃酸

